

お地蔵さん 秋号



—基本理念—
 多年にわたり社会の進展に寄与されてきた高齢者の尊厳を保持しつつ、自立と豊かな生活を支援します。
 —行動方針—
 「あんしん」、「ぬくもり」そして「やさしさ」
 「あんしん」・・・笑みを絶やさず、笑顔であいさつ。
 「ぬくもり」・・・手を添え、手の温もりを伝えます。
 「やさしさ」・・・目を見つめ、「気づき」で見守ります。

八月の行事は、夏の暑い季節に涼んで頂くため、皆様にアイスクリームを召し上がって頂きました。
 ピンク色・オレンジ色・緑色などのカラフルで可愛いアイスクリームでした。お盆の上にいるような種類のアイスクリームをのせて出すと「かわいいね」との声が上がっていました。少し大きいサイズだったので食べれる心配される方もおられました。美味しくて二つ召し上がられる方・お口の周りにアイスクリームがついている方・綺麗に全部召し上がる方がいらつしました。いろいろな味・色があるので「どっちにしようかな？」と楽しみながら皆様とても喜んで食べておられました！

特養二階 アイスクリーム



カラフル！アイスクリーム

「いねえ」と喜んでにっこりされるのを拝見し、職員も思わずほっこりとした気分になりました。



陽ざしはまだ夏の名残もありますが、日の長さも随分と短くなり暑さもようやく一段落し、季節の移り変わりを感ずる頃となった九月中旬。職員総出でうさぎの形をしたお団子を手作りして召し上がって頂きました。いつもと違うおやつが出てきたので、まじまじと見つめてニコニコされ、「かわいいねえ」「きれい」

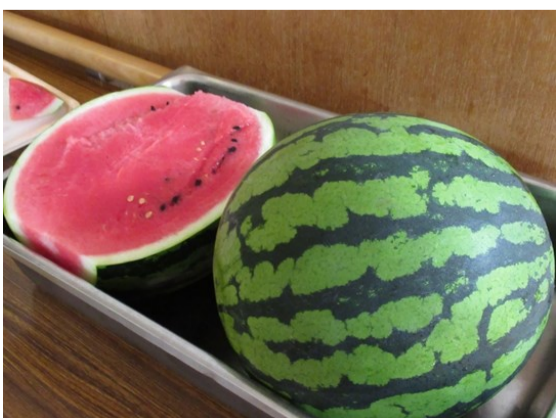
特養四階 お月見



老健では、今年もスイカ割りを行いました。スイカに見立てたビーチボールの上に紙風船を乗せ、皆さんにバットで思い切り叩いて頂きます。力いっぱい紙風船に当たると「パッ！」といい音と共に紙風船が割れ、周りでも応援しておられた方からも拍手が上がりました。今年のスイカは、甘く皆様から「とても美味しい！」との言葉を頂き、おかわりを希望される方も多くいらつしました。今年も笑顔あふれるスイカ割りとなりました。



老健 スイカ割り



ケアハウス

モダンなどら焼きはいかが？

ケアハウスでは、九月十七日（金）に『チョットお洒落などら焼き』を作りました。

もち粉を混ぜ合わせた特製のもっちり生地で抹茶入りわらび餅と栗餡とホイップクリームをやさしく包み込んだ、なんともモダンなどら焼きです。

お抹茶も点でてチョットお洒落で楽しい語らいのひとつを過ごして頂きました。



特養二階 花火鑑賞会をしました

夏といえば花火ですが、残念ながら昨年同様実際に花火をして頂くことが出来ず、今年も映像を見て頂きました。

職員が日本全国の有名花火大会の映像を集めて上映しました。昨年と違うのはより大きく投影し見やすく改善出来た点です。映像を流しながら「この花火はどこの花火大会でしょう？」と職員が問いかけると、会場はシ〜ンとしてしまいました。それはそうですね、夜の花火ですからよほどの特徴がない限り、わかりませんよね。

コロナ禍が長引き、通常の行事が出来ていない事を残念に思いますがなんとか終息し賑やか行事を次こそは！と思っています。



笑え流るる 笑流食堂

八月初めの一週間、中庭の緑を臨むスペースに喫茶店を設営しました。

職員扮する店員が純喫茶風、和風、ハワイアンなど日替わりでお店のイメージを演出。いつもと違う雰囲気皆喜んで喜んで下さり「喫茶店なんて何年ぶりかな」「またしてね」と反響は上々でした。猛暑や長雨の日々に気分転換と憩いの一時を提供できました。次回もお楽しみにも！

料理療法の活動を食堂に見立てた「笑流食堂」が再開して一周年！この夏も職員が腕を振るいました。昼食にお好み焼き定食、そして恒例のパン。今回は、流行の「マリトッツォ」が登場し大好評でした。早くコロナが終息し皆喜んで「作って楽しい」を共有したいですね。

デイサービス



薬剤師のつぶやき (エルホーム芦屋 佐藤薬剤師)
ワクチン接種後の解熱鎮痛薬使用について

皆様、新型コロナウイルスワクチンの予防接種はお済になりましたでしょうか？

副反応の痛みや発熱を抑える為、解熱鎮痛薬が話題となりました。予防的に服用するのはどうですか？と尋ねられる事がありますが、それはお勧めできません。ワクチン接種により副反応が出るのは正常な免疫反応なのですが、症状が出る前に服用すると体内の炎症反応を抑えてしまう事により十分な免疫が得られない可能性があります。また、副反応が出なかったからといって、免疫が十分についていないという事ではありません。抗体価は副反応の強さに関係ないという研究結果が発表されています。

しかし、症状が出て辛い時には迷わず服用して下さい。普段服用している解熱鎮痛剤で大丈夫ですが、総合感冒剤などは色々な成分が含まれている為、適切ではありません。不安な点がありましたら是非薬剤師にご相談ください。

もうすぐインフルエンザ予防接種も始まります。ワクチンと上手に付き合い、健康的な日々を送りましょう。



中学生福祉ボランティア学習〜オンライン交流会

八月十三日、芦屋市社会福祉協議会が毎年市内の中学生を募り実施している夏休み福祉ボランティア学習、今年はコロナ禍ということもあり、ズームを利用したオンライン交流会となりました。ケアハウスのご入居の五名の方に協力していただき、福祉センターにいる中学生のグループとパソコンの画面を通して話をしました。初めての体験にとまどいながらも、オリンピックや旅行の話に戦争時代の話も出て、参加者からは「楽しかった」「中学生と話をするのは、普段ないので良かった」との感想でした。中学生の皆さん！また、このような機会がありますことを楽しみにしています。



新人職員紹介

◆◆特 養◆◆

やしき あつや
屋舗 敦也
(介護職員) R3. 6. 14入団
①運動 (フットサル・バスケ)
②和食
③よろしくお願いします



◆◆特 養◆◆

ほりもと ひろし
堀本 拓志
(介護職員) R3. 8. 20入団
①読書
②うどん
③よろしくお願いします



①趣味
②好きな食べ物
③みんなに一言

★介護職員・看護職員募集中★

ご家族、お知り合いの方で「福祉の仕事」に関心のある方がいらっしゃいましたらご紹介いただきたくよろしくお願いいたします。非常勤職員の応募は、特に資格をお持ちでなくてもご相談に応じます。

詳しくは・・・採用担当 宮下までご連絡ください。

新型コロナウイルス関係の報告事項につきましては、ホームページにてお知らせさせていただきます。ご利用者様およびご家族様には直接のご連絡等でお知らせを防止に努めるとともに職員等の安全および健康の確保を第一に考え、感染の拡大に万全を期してまいります。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

介護予防セミナー

高齢者の食事について



八月十一日芦屋市保健福祉センターにて「高齢者の食事について」自分でできる食事の工夫」のセミナーを行いました。フレイル予防に焦点をあて、自宅で元気に生活するためのヒントを持ち帰って頂けるように企画しました。エルホーム芦屋山口主任管理栄養士から、口から食べる（咀嚼嚥下）仕組の説明や水分にトロミをつける実習を行い、水とジュースのトロミがつくスピードの違い等体験して頂きました。次に芦屋保健所の濱田主査より、スープで栄養バランスを考えながらパッパッと楽しく買い物する時の参考になる表について説明を聞き、参加者からは「良かった」「わかりやすかった」と好評の声を頂きました。



オレンジカフェフォーラム

七月十六日、久しぶりにオレンジカフェを開催しました。コロナ禍で長らくエルホーム内では出来ず、西蔵集会所に出張です。「マジックを見よう！」ボランティアの廣井氏が楽しいお話を交えながら、次々とマジックを披露してください、時には種明かしも。笑いも織り交ぜながら参加者も和やかに楽しみました。ありがとうございました！



九月二四日には、「精道村のあゆみ」としてリーフレットから昔の写真を見ながら打出浜のイワシ漁や新鮮なイワシ寿司を作り食べた経験等、その頃の芦屋の話で花が咲きました。

次回は、十一月二六日に西蔵集会所でクリスマスの折り紙作りの予定です。

地域交流スペースの行事
休止中です

10月1日現在、地域交流スペースでの行事、お部屋の貸し出し、喫茶営業も外部の方へは引き続き自粛しております。また再会できる日を楽しみにそれまでお元気にお過ごしください。

尚、再開のお知らせは、エルホーム芦屋のホームページにてご確認下さいませ。ご協力よろしくお願いたします。



ボランティアの皆さま、ご支援くださった皆さま、いつも本当にありがとうございます！ 職員一同

リングプルとベルマーク等回収のお願い

車椅子との交換を目指して集めている空き缶のリングプル、九月末現在で二リットルペットボトルで七八〇本となっております。目標の二二五〇本（七五〇キロ）まであと三〇〇本です。玄関に回収箱を設置しておりますのでお持ち頂ければ幸いです。宮川幼稚園様、尼崎信用金庫様、伊賀様ご持参ありがとうございました。今後ともご協力よろしくお願いたします。



宮川幼稚園様よりリングプル

★ご支援くださった方々のご紹介

■ 寄贈品 ■ 西川様
当法人の運営にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

★編集後記

今年度の「お地藏さん」作成・広報については、各部署の担当者 福田（特養二階）堤（特養三階）宮崎（特養四階）荘司（老健）岡（デイサービス）谷本（ケアハウス）宮下（地域事業）で、担当させて頂いております。

今回の発行は令和四年一月十日の予定です。エルホーム芦屋での取組み、地域活動などご紹介しております。ご意見、ご要望等ございましたら左記までお寄せ下さい。

※ 本広報誌に関するお問い合わせ、ご質問につきましては左記連絡先までご一報願います。

【電話】 〇七九七ー三五一八三四ー
【担当】 地域事業推進グループ 宮下まで

